

Press release

日本、千葉県 2021年1月26日

シーメンス・エナジー、千葉に産業用ガスタービンを供給

- シーメンス・エナジーは千葉県の化学プラント向けに SGT-800 を初めて受注
- 本受注は日本における低炭素化社会への移行の一助となる重要なもの
- 高効率ガスタービンである SGT-800 の新規受注はコジェネレーション向けやその他用途向けのガスタービン受注拡大への道を開く

日本市場では非効率石炭火力の順次停止を含め低炭素社会へ向かっていますが、日揮株式会社はシーメンス・エナジーの SGT-800 を最初に日本へ導入することで、その社会変化をリードしています。日揮株式会社はシーメンス・エナジーへガスタービン及びその関連機器を発注し、住友化学株式会社千葉工場に発電所を建設します。

供給範囲はガスタービン、発電機、ガスタービン制御機器であり、2023年に完工の予定です。この SGT-800 の受注はシーメンス・エナジーにとって、日本市場への進出の上で、また、従来の石炭火力からの決別を含めた低炭素排出にとってクリーンで優れた代替案としても重要な位置づけとなります。このシーメンス・エナジー日本法人とグローバルのエンジニアの共同作業が、日本のエネルギー転換への取り組みを支援し、シーメンス・エナジーの日本市場へのコミットメントを示しています。

住友化学株式会社にとって、本プラントはこれまでの石油コークスから高効率ガスタービンによる天然ガスに切り替えることで、24万トン以上の CO2 削減に寄与することとなります。これは千葉工場で排出している CO2 の 20%に相当します。

日本法人であるシーメンス・エナジー株式会社の代表取締役社長兼 CEO の大築康彦は「この受注はこれからの国内市場におけるコジェネレーション向けガスタービン受注拡大に重要な意味を持つものです。運転開始に向けて本案件の遂行に全力を挙げる所存です。SGT-800 はこれまでに

400 台以上を受注し、世界各地で運転しております。お客様の CO2 削減に貢献できるこのような機会を SGT-800 初受注と言う形で頂けて光栄です」と述べています。

Contact for journalists

Chia Ying Lim

Phone: +6016 333 2768

Email: chia-ying.lim@siemens-energy.com

This press release and press pictures are available at <https://press.siemens-energy.com/global/en/pressrelease/siemens-energy-supply-industrial-gas-turbine-power-plant-chiba>
For further information on Division Generation, please see www.siemens-energy.com/generation

Follow us on Twitter at: www.twitter.com/siemens_energy

■ シーメンス・エナジーについて

シーメンス・エナジーは、世界的なエネルギー事業会社です。将来のエネルギーシステムについて顧客やパートナーと協力し、より持続可能な世界への移行を支援しています。製品、ソリューション、サービスのポートフォリオにより、シーメンス・エナジーは、発電から送電、貯蔵まで、エネルギーのバリューチェーンのほぼ全体をカバーしています。このポートフォリオには、ガスタービンや蒸気タービン、水素で稼働するハイブリッド発電所、発電機や変圧器などの従来型および再生可能エネルギー技術が含まれます。ポートフォリオの50%以上はすでに脱炭素化されています。上場企業 Siemens Gamesa Renewable Energy (SGRE) の株式の過半数を取得することにより、シーメンス・エナジーは再生可能エネルギーの世界的な市場リーダーとなります。世界で発電される電力の推定 1/6 は、シーメンス・エナジー社の技術に基づいています。シーメンス・エナジーは世界中で 9 万人以上の従業員を 90 か国以上で雇用しており、2020 年度の収益は約 275 億ユーロでした。

www.siemens-energy.com.